

Y26b 日食における県内への天文教育普及～学校・地域団体へ向けて～

橋本未緒

佐賀県立宇宙科学館は、県内の学校および教育団体の指導者向けに2009年7月22日の部分日食に関する事前講習会を実施した。日食観察の指導を学校や地域団体に広めることで、日食時に人を分散させ、なおかつ安全な観察方法などの情報を効率よく伝えるのが目的である。

講習会は、小、中、高校の理科担当教員向けに2回、学童保育や社会教育施設の担当者向けに1回の計3回行い、155名(133校・団体)が参加した。講習会申込時と日食後に日食観察の指導に関するアンケート調査を実施したところ、事前指導や当日の観察会について、講習会前には「検討中」とした4割の回答のうち8割が事前もしくは当日の観察指導を実施したことがわかった。また、講習会前には全体の3割を占めていた「指導の予定はない」のうち、7割が事前もしくは当日の指導を実施していた。講習会参加者が実施した事前指導および当日観察会は、館以外では153の学校や団体等で行われ、累計16950名へと日食観察の輪が広がった。佐賀県では2010年1月15日にも部分日食がみられる。これに関連して、講習会参加者へ追跡調査を行ったので、あわせて報告する。